

入 札 公 告

農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センターにおいて、下記のとおり一般競争に付します。

なお、本入札に係る落札及び契約締結は、当該業務に係る令和8年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。

令和8年1月22日

支出負担行為担当官

農林水産技術会議事務局

筑波産学連携支援センター長 田雑 征治

記

1. 入札に付する事項

- (1) 業 務 名 筑波産学連携支援センター研修生宿泊施設管理運営業務
- (2) 業務の概要 入札説明書のとおり
- (3) 業 務 期 間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで
- (4) 入 札 方 法 入札金額は研修生宿泊施設への研修生等の受入等に関する業務に対する金額（月毎に設定する固定の金額）及び研修生宿泊施設の清掃に関する業務に対する単価（清掃場所・種類に応じ設定した単価）に当センターが別途提示する予定清掃回数等を乗じた金額の総価を入札金額とする。

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和7・8・9年度農林水産省競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」において「A」、「B」又は「C」等級に格付されていること。
- (4) 宿泊施設のフロント業務の実施について、宿泊室数50室以上の施設において過去5年間に1年以上の実績を有すること。
- (5) 茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都及び神奈川県内に本社、支社、営業所、代理店等を有している者であること。
- (6) 農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (7) 令和8年2月24日（火）12時00分までに仕様書等を示す事項が履行可能であることを証明する書類を提出できる者であること。
- (6) 入札説明会に参加した者であること。

3. 入札書の提出場所等

- (1) 契約条項を示す場所及び入札説明書の交付場所

〒305-8601 茨城県つくば市観音台2-1-9

農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 総務課 用度係

電話番号 029-838-7217

※調達ポータル上にてダウンロード可能。

(<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/UAA01/OAA0101>)

(2) 入札説明会の日時及び場所

令和8年2月9日(月) 14時00分

農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター 本館3階入札室

※参加予定者は令和8年2月6日(金) 16時00分までに申し込むこと。

(3) 入札、開札の日時及び場所

令和8年2月27日(金) 14時30分

農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター 本館3階 入札室

4. その他

- | | |
|----------------------|------------|
| (1) 契約手続きに使用する言語及び通貨 | 日本語及び日本国通貨 |
| (2) 入札保証金及び契約保証金 | 免除 |
| (3) 契約書作成の要否 | 要 |
| (4) 詳細は入札説明書による。 | |

お知らせ

1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号)が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、当センターのホームページ(<https://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/>)をご覧ください。

2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について(令和2年7月17日閣議決定)に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。